

農業総合研究センター130周年記念講演会を開催しました

令和8（2026）年3月10日（水）、130周年を記念した記念講演会には、会場とオンライン併せて約300名の方に御参加いただき、盛大に開催することができました。

当センターは、「もっとスマートに、もっとクールに、もっとグリーンに」をコンセプトに、これからも本県農業の持続的な発展を技術と品種で支えます。

内容

(1) 記念講演

スマート農業が拓く未来 ～オプティム・ファームが栃木県から見ている夢～

（株）オプティム 代表取締役社長 菅谷 俊二 氏

(2) 今後の試験研究推進の考え方について

(3) 研究紹介

- ・未来を拓く次世代型とちぎの稲づくり（水稻研）
- ・とちぎ型スマートいちご栽培体系の確立（いちご研）
- ・tochigi型新品種開発システム（生物工学研）

(4) 情報提供

- ・鉢物花きのスマート生育診断および栽培技術の確立（花き研）
- ・気候変動に対応した大麦品種開発（麦研）
- ・気候変動に対応したにらの高収益栽培体系の確立（野菜研）
- ・次世代の果樹栽培体系の確立（果樹研）
- ・とちぎグリーン農業の取組加速化によるGX推進（土壌環境研）
- ・環境低負荷のカミキリ飛来・産卵阻止技術の開発と実証（病虫研）

(5) ポスター展示

(6) 130周年記念展示（ポスター展示）・動画放映



柴田所長挨拶



記念講演 菅谷 俊二氏



活発な質疑応答



センター職員の発表



ロビーでのポスター・現物展示



130周年記念展示